

【社会認識教育学概論】 1.1ver (20171209 版)

1. 授業のテーマとねらい

本授業は、社会科という教科のあり方（rationale）を、教員志望者が自己省察し、再構築していくことを目的とする。具体的には、以下の3点ができること目的とする。

- (1) 一般市民と教育学の専門家がいただく社会科教育の実態や課題を分析できる。
- (2) 社会科教育の理念・目標を、テレビ番組の構成に基づいてモデル化できる。
- (3) 国家・社会の形成者を育てようとする社会科教育論の多様性と普遍性を説明できる。

2. スケジュール

(1) 第1・2講【世間と学術の中の社会科】 12/6

あなたは、社会科に対する他者の思いに共感できますか

- 1コマ：オリエンテーションとグループづくり
あなたの「社会科授業あるある」をビジュアル化しよう
- 2コマ：① 社会科が嫌いな人5名に聞き取り調査、なぜ嫌いなのか
② 社会科を研究している人1名に聞き取り調査、なぜ教えるのか
③ 受験参考書やお受験指南書5冊の読み取り調査、なぜ学ぶのか

(2) 第3・4講【経験と政策の中の社会科】 12/13

あなたは、自分の考え・自分の経験が「すべて」だと考えていませんか

- 1コマ：学習成果の報告会→分類、構造化
社会科への「嫌悪 vs 愛好」、社会科の「構想 vs 認知」の対立を描き出そう
- 2コマ：① 「観察による徒弟制(apprenticeship of observation)」とは何か
② 1916年に米国で「社会科(social studies)」が成立した理由とは何か
③ 2018年に日本に成立する新科目「公共」「歴史総合」とは何か

(3) 第5・6講【理解と説明の社会科1】 12/20

テレビ番組の演出から、社会科のあり方を引き出そう

- 1コマ：学習成果の報告会→分類、構造化
- 2コマ：テレビ番組を比較視聴する
① 「クローズアップ現代」にみる社会科教育の目標・内容・方法・評価
② 「プロジェクトX」にみる社会科教育の目標・内容・方法・評価

(4) 第7・8講【理解と説明の社会科2】 01/10

地元の実践から、社会科に託する思いを読み取ろう

- 1コマ：学習成果の報告会→モデル化
- 2コマ：実践ビデオを比較視聴する
① 地理「水俣のみかん」に組み込まれた道徳教育論
② 公民「可部線の廃止」に組み込まれた科学教育論

(5) 第9・10講【問題解決と社会参加の社会科1】 01/17

テレビ番組の演出から、社会科のあり方を引き出そう

- 1コマ：学習成果の報告会→モデル化
- 2コマ：テレビ番組を比較視聴する
① 「世界ウルルン滞在記」にみる社会科教育の目標・内容・方法・評価
② 「ご近所の底力」にみる社会科教育の目標・内容・方法・評価

(6) 第11・12講【問題解決と社会参加の社会科2】01/31

地元の実践から、社会科に託する思いを読み取ろう

1コマ：学習成果の報告会→モデル化

2コマ：実践ビデオを比較視聴する

① 歴史「明治6年の政変」に組み込まれた市民教育論

② 特活「トライやるウィーク」に組み込まれた人間教育論

(7) 第13・14講【論争問題と社会科】02/07

授業を変える原動力とは、授業を変えるのが難しい訳とは

1コマ：学習成果の報告会

2コマ：金先生、特別授業

① あなたにとって「論争問題(controversial issues)」とは

② あなたは、どんな問題を、どのように教えるか

(8) 第15講【私の中の社会科】02/14 補講※

大学で、広島大学で、社会科教育を学ぶということ

1コマ：金先生、特別授業（続）

あなたの志す「社会科授業あるある」をビジュアル化しよう

3. 評価

(1) 授業内での取組課題 5点×7回=35点

授業の2コマ目では、GW（資料読解や調査活動、議論など）に取り組みます。

授業の1コマ目では、GWの成果をプレゼンテーションしたり、議論したりします

(2) 授業後の作品制作 65点

来年度の教社新入生に、またはオープンキャンパスに訪れる高校生にみてもらう5分程度のPromotion Videoを作成しよう

テーマは、例えば「社会科の世界へようこそ（仮）」「もしも社会科がなかったら（仮）」など…テーマ設定も評価の内です。

4. その他

(1) 毎回、ノートPCまたはタブレット端末を持参すること。

授業資料は、毎回下記のホームページからダウンロードしてください。

(2) 3回を越えて欠席した場合は（特別な理由がある場合を除いて）受講資格を失います

9時を越えて入室した場合は遅刻とします。2回の遅刻で、1回の欠席とみなします

(3) 参考書としては、以下の文献をお勧めします、

社会認識教育学会編『中学校社会科教育』『地理歴史科教育』（新版）、学術図書

全国社会科教育学会『新 社会科授業づくりハンドブック中学校編』、明治図書

(4) 端末には、以下のURLとアドレスを登録しておいてください。

ホームページ：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/~kusahara/kusalab/>

メールアドレス：kusahara@hiroshima-u.ac.jp

(5) TAとして、M1：兒玉、D1：鉦、河原さんがサポートします

資料分析などで相談したい時は、A410の院生室を訪ねるか、アポをとってください